

Catalogue No.

20189-4

秋

重陽、月見、七草、万物実り、秋ノ趣向



侘びたたたずまいに吹き寄せる木の葉が錦を織りなします。珍味や小付、小鉢など、膳の主役を引き立てる名脇役たちです。



秋仕立 灯火を控え、名月を賞玩するもよし、名残の月を眺めながら夜長を楽しむのも、侘びの心に通じる。何につけても豊かな秋の実りとお酒。高台付の杯にひさご徳利を傾ければトクトクと音がする。映る月影とともに飲み干せば、これ至福の時。